

名張市立病院 脳神経外科にて

神経系疾患で入院された方およびそのご家族の方へ

本院は、一般社団法人日本脳神経外科学会（以下、日本脳神経外科学会）が実施するデータベース研究事業に参加しています。この研究は、脳神経外科の患者さんに最善の医療を提供することを目的とする全国的な調査事業です。

この研究の対象者に該当する可能性がある方で、研究への協力を希望されない場合、あるいは協力を途中でおやめになりたい場合は、退院後3カ月以内に末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

【研究課題】

一般社団法人日本脳神経外科学会データベース研究事業（Japan Neurosurgical Database：JND）

【研究機関名及び自機関の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 名張市立病院
研究責任者 井田 裕己
機関の長 院長 藤井 英太郎

【共同研究機関】

主任研究機関 一般社団法人日本脳神経外科学会
研究代表者 理事長 齊藤延人
担当業務 研究計画立案・データ取得・データ解析
※その他の共同研究機関は、別紙のとおり。

【既存情報の提供のみを行う機関】

全国の日本脳神経外科学会 専門研修プログラム基幹施設、連携施設、関連施設として登録された脳神経外科施設（およそ1,200施設）、その他脳神経外科専門医の所属する施設（およそ800施設）

【研究期間】

承認日～2028年9月30日（延長予定）

【対象となる方】

2023年10月1日～2028年9月30日の間に当院脳神経外科に入院または治療された方。

【研究目的・意義】

本研究の目的は、日本脳神経外科学会の会員や専門医が所属する、日本全国の脳神経外科施設における手術を含む医療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すことです。

全国の脳神経外科医療の実態を俯瞰した視点で検証することで、全国の患者さんが安心して手術・治療を受けられるようにするため、より良い脳神経外科専門医制度のあり方を検証するための基礎資料ともなります。

【研究の方法】

本研究は、日本脳神経外科学会が主導する国内の多施設共同研究であり、当院脳神経外科に入院し、治療や手術を受けられた患者さん全てを対象とさせていただきます。個人を特定される情

報は含みません。これまでの診療で診療録（カルテ）に記録されている年齢や入院日、診療内容、手術の方法などの情報を取得して行う研究です。特に対象となる皆さんに新たにご負担いただくことはありません。

〔本研究で取得する情報〕

施設情報、患者情報、主治医情報、入院情報、退院情報、診療目的、診断検査、内科治療、化学療法、放射線治療、手術、手術情報

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される情報は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。

この研究のためにご自分（あるいはご家族）のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の問い合わせ先に退院後、3カ月以内にご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。

ご連絡をいただかなかった場合、ご了承くださいましたものとさせていただきます。

研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌で公表します。

取得した情報は厳重な管理のもと、研究期間終了（論文発表後）10年間保存されます。保管期間終了後には、データ記録媒体から復元できない形で削除することで廃棄します。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。

尚、提供いただいた試料・情報の管理の責任者は下記の通りです。

試料・情報の管理責任者

所属：名張市立病院 脳神経外科

氏名：井田 裕己

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、名張市立病院長の許可を受けて実施するものです。

この研究に関する費用は、日本脳神経外科学会の事業費から支出されています。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

尚、あなたへの謝金はございません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

【連絡・お問い合わせ先】

研究責任者：井田 裕己
名張市立病院 脳神経外科